

5月14日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		4,722.3		87.320		2,150.0		1,510.5	
High		4,734.8		90.105		2,217.5		1,547.5	
Low		4,676.0		86.330		2,116.6		1,497.5	
Settlement		4,706.7		89.368		2,197.3		1,535.6	
Change		20.0		3.777		78.2		45.3	
EFP		\$5.00	\$7.00	¢ 7.00	¢ 8.00	\$15.00	\$20.00	\$10.00	\$20.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,690.15	4,683.05
Silver	86.785	-
Platinum	2,112.00	2,102.00
Palladium	1,479.00	1,461.00

**コメント**

**Precious Metal**  
 金：下落、銀：下落、プラチナ：下落、パラジウム：下落  
 貴金属市場は、全般的に下落した。4月の米小売売上高が消費の底堅さを示し、米長期金利が4.5%近辺の高水準を維持したことが、利息を生まないメタルへの重石となった。金スポットはオンス当たり4,700ドルの節目を割り込み、PPIに続き続落。銀や白金族も、ドルが主要通貨に対してほぼ全面高となった流れに押され、軟調に推移した。中東紛争の長期化によるインフレリスクと、高金利の継続という二重苦が意識される中、トランプ大統領の訪中成果を見極めたいとする様子見ムードが強く、狭いレンジでの弱含みな展開となった。

**FX**  
 ドル円：上昇 ユーロドル：下落  
 ドル円は4日続伸し、一時158.42円と円安が一段と進行した。ニューヨーク時間午前には、158円台乗せに伴う介入警戒感から157.32円まで一時急伸（円高）する場面もあったが、米金利の上昇により、結局は上昇分を完全に吐き出す荒い値動きとなった。日銀の増審議委員による早期利上げを示唆するタカ派発言も、日米金利差を背景としたドル買いの勢いを止めるには至っていない。ユーロもドル独歩高に押され、4日続落となった。  
 ドル円：158.37 ユーロドル：1.1669

5月11日 週の経済指標一覧										
	05/11 (月)		05/12 (火)		05/13 (水)		05/14 (木)		05/15 (金)	
Americas	米中・中古住宅販売件数 04月 [中古住宅販売件数]	前	398万件	予	407万件	米中・消費者物価指数 (CPI) 04月 [前月比]	前	0.9%	予	0.8%
		前		予		米中・消費者物価指数 (CPI) 04月 [前年比]	前	3.3%	予	3.8%
		前		予		米中・消費者物価指数 (CPI) 04月 [食品・エネルギー・除コア・前月比]	前	0.2%	予	0.3%
		前		予		米中・消費者物価指数 (CPI) 04月 [食品・エネルギー・除コア・前年比]	前	2.6%	予	2.7%
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
APAC		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
EMEA		前		予		ドイツ・ZEW景況感指数 05月	前	-17.2	予	-
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
	2026/5/5	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long		25.9	300.1	1,708.2	863.4
Short		6.5	95.7	615.5	948.8
Net		19.4	204.5	1,092.7	-85.4
Change		0.4	-0.4	-25.0	-15.0

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。